



体験授業スケジュール



外国語学部では、毎月さまざまなテーマの体験授業を開催します！
ことばや文化の面白さに触れて、あなたの将来を広げてみませんか？

\\ 年間スケジュール(5～8月/全4回) /

5月

5/16(土)

1 14:10-14:50

”How do you see the world?”

～異文化コミュニケーション入門～

講師：坂本ロビン先生

(異文化コミュニケーション・英語教育学)



私たちはみな、誰もが同じように世界を見ているのでしょうか。異なる文化を持つ人々とより良くコミュニケーションをとる方法を学びましょう！

2 14:10-14:50

「観光をユニバーサルデザインで考える」

～行けるところに行く？行きたいところに行く？
あなたはどっち？～

講師：赤嶺恵理先生

(社会福祉)



有名観光地は本当に誰でも楽しめる？
写真を手がかりに、観光の「当たり前」を考えます。

6月

6/20(土)

1 時間未定

「アメリカの大学生と一緒に、 日本語クラスに参加してみよう」

—日本語を「教える」ってどういうこと？—

講師：嵐洋子先生

(日本語教育学・日本語音声学)



日本語の先生とはどのような仕事なのでしょうか。また、外国の人たちはどのように日本語を学んでいるのでしょうか。どんなことに疑問を持ち、どんなところを面白いと感じるのでしょうか。この授業では、アメリカの大学生と一緒に日本語クラスに参加し、ゲームを通して、日本語を教えることの工夫や楽しさを体験してみましょう。

2 時間未定

「映像作品から読み解く温泉観光学入門」

—異文化視点で考える日本の温泉文化—

講師：小堀貴亮先生

(観光地理学・温泉観光学)



温泉は、ただお湯に入る場所ではなく、日本の文化や地域の歴史、人々の暮らし、さらには海外から見た“日本らしさ”とも深く関わっています。この授業では、映像作品を手がかりに、日本における温泉文化の魅力を探っていきます。

体験授業のポイント



ことば×文化で
世界が広がる！



専門の先生による
わかりやすい授業



将来の学びや進路が
見えてくる！



年間スケジュール(5～8月/全4回) /

7月 7/25 (土)

1 AM時間未定

「韓国語の音声の特徴」

—K-popを通して学ぶ日本語にない韓国語の発音—

講師：金 英周先生

(日韓対照言語学)



韓国語は日本語と似ているところが多いと言われてはいるけれど、音声の面では日本語にはない特徴がいくつかあります。この授業では、異なる点に焦点をあてて韓国語の発音練習を体験してみます。授業の最後にK-popのコンサート文化「テチャン(떼창,大合唱)」を通して練習の成果を楽しく体感してみましょう。

2 AM時間未定

「テーマパークで学ぶ現代社会」

—ウォルト・ディズニーが描いたアメリカ—

講師：倉林秀男先生

(言語学(英語文体論)・英語教育)



3 PM時間未定

「杏林で学べる英語」

—高校では学べない、人とつながるための英語—

講師：岩本和良先生

(言語学・英語音韻論・英語教育学)



みなさんは、「試験に出る英語=重要」と思っていますか？「これは受験によく出るから覚えておこう!」というセリフもよく耳にします。それも重要ですが、他にも大切なことが沢山あります。この授業では、「何を」だけでなく「誰に」「どのように」伝えるかに注目し、実践的な英語力を身につける方法を考えます。

4 PM時間未定

「世界が集まる場所で働くということ」

—グローバル社会で生きるホスピタリティと語学力—

講師：西山桂子先生

(宿泊産業・外食産業)



世界の人々が行き交う場所では、言語だけではなく文化への理解や相手に配慮することが大きな力になります。この講義では国際的な環境で働くことの楽しさや、語学力がどのように仕事の幅を広げるのかを、宿泊業やフードビジネスでの体験を交えて紹介します。外国語で学ぶ意味を未来の働き方と結びつけながら考えてみましょう。

8月 8/22 (土)

1 AM時間未定

「映画を視ること：映画言語のルールとハリウッド映画分析入門」

講師：渡邊俊先生

(映画学、アメリカ研究)



2 AM時間未定

「変わる結婚・広がる結婚式の意味とカタチ」

—ウェディング2.0—

講師：中田久美子先生

(観光社会学)

結婚・結婚式の捉え方は、社会やその時代を生きる人の価値観によって変化します。再婚、子連れ婚、事実婚、同性婚など結婚の在り方も一様ではなく、ソロウェディング、おかわり結婚式のニーズなどもある昨今。それに伴い、ブライダル業界ではどのようなマーケティングや結婚式の提案が必要となるか。一緒に考えてみましょう。

3 PM時間未定

「外国語から見えてくる日本語」

—翻訳された『鬼滅の刃』から見える日本語と日本文化—

講師：梁井久江先生

(日本語学・日本語教育)



日本語では自然に読めるマンガのセリフ。外国語にすると、同じ発想やしくみでは表せないことがあります。外国語を学ぶことは他者の視点を知ること。その視点の違いから、日本語や日本文化の特徴が浮かび上がります。英語に翻訳された『鬼滅の刃』を手がかりに、日本語がどんな言語なのかを考えてみます。

4 PM時間未定

「観光とメディア」

—昔の観光ポスターから旅のイメージを読み解く—

講師：安江枝里子先生

(文化地理学)



私たちは、なぜある場所に「行ってみたい」と感じるのでしょうか。ラジオ・テレビ・映画・雑誌などのメディアは、これまで人々の旅のイメージや観光地の人気に大きな影響を与えてきました。この授業では、昔の観光ポスターなどを手がかりに、どのように人々の「行きたい」気持ちがつくられてきたのかを読み解きます。